



様式第 6 号 (第 6 条関係)

平成 31 年 4 月 19 日

安曇野市議会議長 小松 洋一郎 様

会 派 名 小林 純子
代表者氏名 小林 純子
経理責任者氏名 小林 純子

平成 30 年度 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月) 政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第 9 条の規定により、平成 30 年度 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月) 政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位: 円)

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	120,000	10,000 円×12 カ月
合 計	120,000	

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
調査研究費	8,950	北杜市視察の旅費、情報公開コピー代等 (10,940 円の内 8,950 円を充当)
研修費	37,259	研修会会費、交通費等 (39,250 円の内 37,259 円を充当)
資料購入費	50,791	書籍・新聞等の購入費、雑誌・ウェブ版専門誌の購入費
広報費	21,400	ホームページ管理費 (44,100 円の内 21,400 円を充当)
公聴費	1,600	議員活動報告会の会場費 (穂高公民館会議室の使用料)
合 計	120,000	※支出総額は 146,691 円

2 収入支出差引残高 0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況 (別紙) を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	山梨県北杜市の視察	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	北杜市は、早い時期から大規模太陽光発電に着目し、NEDOの委託事業でメガソーラー発電の実証研究に取り組んできたが、東日本大震災後のFIT法をきっかけに、太陽光発電施設の乱開発が進み社会問題となっている。条例での規制を検討しているということもあり、現状と規制の方向性について学ぶことを目的に視察した。	
活動の概要	日時	平成30年7月17日(火)
	研修先・主催者等	山梨県北杜市 ※北杜市議会議員の野中真理子さんと栗谷真吾さんに案内をお願いした。
	報告内容・実施したこと。	10:40 JR小淵沢駅着 11:00～11:40 太陽光発電施設の不法建設問題で裁判に訴えた北杜市民Wさんを訪問し、現場視察。 12:00～13:50 昼食～移動しながら太陽光発電施設の設置状況を見る。 14:00～14:45 北杜市役所にて、太陽光発電の勉強会を主宰してきたSさんと条例案について懇談。 15:00～15:40 急斜面に設置して危険なうえ、事業者が住民協定拒否等々の問題を抱える現場を視察。 16:15 視察終了・JR小淵沢駅発
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	・北杜市では、太陽光発電の乱開発に憤る市民たちが議員を動かし、議員有志が「太陽光発電設備に関する条例」の議員提案にこぎつけたものの、審議未了で制定には至らず。その後、市民参加の太陽光等再生可能エネルギー検討委員会が立ちあがり、条例化が答申に明記されとのこと。 ・安価なソーラーパネルが出回り太陽光発電事業の拡大は続いているので、効果的な規制のための条例改正は必要と考える。 *経費について ・交通費・JR運賃 3,390円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求による調査活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<p>・情報公開請求は次の機関に対して行った。</p> <p>安曇野市 農業委員会 (資源エネルギー庁)</p>
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<p>議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。</p> <p>今回、初めて国の機関である資源エネルギー庁に対して情報公開請求をするため相談したところ、丁寧に対応してもらい情報提供という形で、すぐに情報を出してもらうことができた。</p> <p>以下は、情報公開請求の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安曇野の里自然活用村の指定管理者である豊科開発公社の事業報告書など ・安曇野ミネラルウォーターの工場立地法に関する情報や特定開発事業に係わる文書 ・ゼロ予算事業の実態がわかる文書 ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づき認定された設備に関する文書 <p>*経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開文書コピー代 6,820 円 ・調査資料のコピー代 740 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	みどりネット信州政策研究会への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「持続可能な社会」を目指し、環境、人権、平和、市民の権利などについて調査研究、政策提言、広報活動を行うため。	
活動の概要	日時	① H30年5月25日(金) 午後1時40分～ ② H30年8月24日(金) 午後2時～ ③ H30年11月16日(金) 午前10時～ ④ H31年2月12日(火) 午前10時～
	研修先・主催者等	主催：みどりネット信州
	報告内容・実施したこと。	① 松代大本営跡の見学(もう一つの歴史館、地下壕・天皇御座所) 講師：現地ガイドを依頼 ② 決算審査のポイント(安曇野市豊科近代美術館) 講師：傘木宏夫氏 ③ 課題を持ち寄ろう！事例研究会(長野市トイゴ) ④ 国の重点予算と地方財政計画(長野市もんぜんぷら座) 講師：井奥雅樹氏
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりネット信州には運営役員として関わっており、年間5～6回の政策研究会の企画を担当している。上記のほか、シルバー世代の情報支援をテーマに、シルバーカフェ沢村店(松本市)を視察したが、これには参加できず残念だった。 ・県内各地の地方議会の議員や一般市民が、自主的に集まり勉強する貴重な場となっている。 ・予算審議や決算審議に必要な基礎的な講義は、受講者の自治体の財政事情についても言及があり、意見交換も活発に行われ有益であった。 ・決算審査のポイントの講師傘木宏夫氏が理事を務めるNPO地域づくり研究所に安曇野市財政調査をお願いした。 <p>*経費について ・年会費 5,000円 ・交通費・JR運賃 4,650円 ・財政調査 10,000円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	地方議会研修会 in 長野県飯綱町 「住民とともに地域課題を解決する議会へ」への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議会モニターや政策サポーター制度など、独自の手法で新たな住民との関係を切りひらき、地域課題の解決へとつなげている議会の取り組みに学び、これからの住民参加のあり方と議会像を探る。	
活動の概要	日時	平成 30 年 5 月 17 日 (木)
	研修先・主催者等	飯綱町民会館 (長野県上水内郡飯綱町大字牟礼 1989) 主催: ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟
	報告内容・実施したこと。	【基調講演】 地方議会から日本を変える 北川正恭 早稲田大学名誉教授 【特別講演】 「住民自治の根幹」としての議会へ 寺島渉 前飯綱町議会議長 (*マニフェスト大賞受賞) そのほか、先進事例報告、意見交換会など
	まとめ (感想・市政に活かせること等)	・ 追認機関から脱し、議会の政策立案能力を高めていこうとする「議員の意識改革」があって、初めて本物の議会改革となる。当選することが目標になっている議員から、議会の権限と役割を知り責任を果たす議員への変革のためには、議会への住民参加をイヤがらずに進めること。「議会の見える化」によって「風通しのいい議会」にしていくことの重要性を再認識した。 ・ 今回の事例研究で取り上げられた議会では、議長の在任期間がそれなりに長く、議会改革に取り組む姿勢は議長のリーダーシップに現れていると感じた。議長ポストを分け合うといった議会 (議員) の都合ではなく、市民のための議長選挙でなければいけない。議長選挙から始まる議会改革ということでは、会派を組む前に議長選挙をもってくるのか、会派制そのものの見直しも含め、安曇野市議会としても考えていきたい。 *経費について ・ 会費 3,000 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	決算審査が自治体を変える！～財務データを使いこなそう～への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	健全な自治体運営に寄与する決算審査が行えるよう、財務データの分析の具体的な手法を学ぶとともに、新公会計制度への理解を深める。	
活動の概要	日時	平成 30 年 8 月 18 日 (土)
	研修先・主催者等	愛知県産業労働センター・ウインクあいち (名古屋市中村区名駅 4-4-38) 主催：議員力研究会
	報告内容・実施したこと。	1、講演：テーマ「財務データの分析は行政改革の突破口～あなたのまちは大丈夫～」 講師 宮澤正泰氏 2、グループ討議 講師が提示した①～⑩の財務指標をテーマとして (1) 財務環境 (指標①～④) によって財政運営 (指標⑦⑧) はどうあるべきか。 (2) 将来の資金流出 (指標⑤⑥) は現行予算でどのような対応が可能か。 (3) 資産を保有することはどういうことか。(指標⑩)
	まとめ (感想・市政に活かせること等)	・参加者は各自の自治体の財務データを表にまとめ、資料として提供しながらグループディスカッションを行った。データ表の分析から見えてくる実態は、明日はわが身とも思えるリアルな危機感を感じるばかりであり、示唆に富む意見も多く聞くことができ、たいへん勉強になった。 *経費について ・会費 4,000 円 ・交通費・JR 運賃 12,600 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	新聞の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 1、「日本教育新聞」の定期購読 2、「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、教育新聞 「教育」だけに特化した週刊の新聞。前の年には教育新聞を購読していたが、同じ「教育」を扱う新聞としては、それぞれの特徴や傾向があるので、交互に定期購読している。過去記事を検索できて便利。教育や福祉に係わる課題解決や調査研究に役立つ情報が得られる。 2、婦人民主クラブ新聞・ふえみん 女性、ジェンダー、平和、環境など、様々な課題解決に役立つ情報が得られるため定期購読している。 ・3185号（2018/04/12）女性議員推進法案が衆院通過 閉会、廃案を乗り越えて ・3187号（2018/05/15）・非正規労働者が直面する2つの「2018年の壁」 ・第3199号（2018/9/25）水道民営化は誰のため？ ・第3202号（2018/10/25）種はだれのもの？ ・第3204号（2018/11/15）エネルギー基本計画とプルトニウム政策 等々の記事には様々な問題提起があり、議員活動に必要な幅広い知見を得るために役立っている。 *経費について ・教育新聞 2019年2月3月分 5,400円 ・婦人民主クラブ新聞・ふえみん 9,000円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。別紙

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	新聞の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 1、「日本教育新聞」の定期購読 2、「婦人民主クラブ新聞・ふえみん」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、教育新聞 「教育」だけに特化した週刊の新聞。前の年には教育新聞を購読していたが、同じ「教育」を扱う新聞としては、それぞれの特徴や傾向があるので、交互に定期購読している。過去記事を検索できて便利。教育や福祉に係わる課題解決や調査研究に役立つ情報が得られる。 2、婦人民主クラブ新聞・ふえみん 女性、ジェンダー、平和、環境など、様々な課題解決に役立つ情報が得られるため定期購読している。 ・3185号（2018/04/12）女性議員推進法案が衆院通過 閉会、廃案を乗り越えて・3187号（2018/05/15）・非正規労働者が直面する2つの「2018年の壁」 ・第3199号（2018/9/25）水道民営化は誰のため？ ・第3202号（2018/10/25）種はだれのもの？ ・第3204号（2018/11/15）エネルギー基本計画とプルトニウム政策 等々の記事には様々な問題提起があり、議員活動に必要な幅広い知見を得るために役立っている。 *経費について ・教育新聞 2019年3月4月分 5,400円 ・婦人民主クラブ新聞・ふえみん 9,000円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	雑誌の定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	新聞の定期購読 1、市民活動総合情報誌「ウォロ」の定期購読 2、くらしと教育をつなぐ「We」の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	1、市民活動総合情報誌「ウォロ」 ・ボランティア・NPOをもう一歩深く、というコンセプトで大阪ボランティア協会が発行している市民活動総合情報誌。分野・セクターを越えた社会的課題に市民がいかに関わるかを独自のアプローチでタイムリーに発信しているので、議員活動に必要な市民目線や着眼点に気付かせてもらえる。【現場は語る～コーディネート現場から】障害がある生徒の校内支援の課題、【特集：“官設民営型”市民活動センターの現状とこれから NPO法20年・指定管理者制度15年目に考える「協働」】等々、参考になる記事が多く議員活動に役立っている。 2、くらしと教育をつなぐ「We」 特集：困りごとで地域を豊かに（2018年4/5月号）、特集：多様なものと折り合う力（2018年6/7月号）、人が人として生きていくなかには困りごとはあって当然、そこからつながれるまちづくり。という視点の特集記事や、多様性を認め合う保育・教育の現場からのレポートが読み応えあり参考になった。 *経費について ・「ウォロ」の定期購読 3,000円/年 ・「We」の定期購読 5,700円/年

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・議員 NAVI の定期購読
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> ・地方議会議員に必要な政策立案・実行に関する情報を「情報誌」と「専用 WEB サイト」から入手できる。また、公布された法律はすべて掲載されているので、法律の制定状況・法律の概要・市区町村への影響等を必要に応じてすぐに調べることができるので重宝している。 ・情報検索提供サービスを利用して、一般質問や政策提案に役立てた。 ・シリーズ記事「議会事務局職員のための議会改革の道しるべ」は安曇野市議会基本条例の検証と見直しの時期を迎えて、興味深くたいへん参考になった。 ・政策研究「今こそ若者参画政策を」の記事では、先進的・体系的に取り組む愛知県新城市の事例が取り上げられていたが、とりわけ 1,000 万円の予算提案権が付与されている若者議会は、単なる模擬議会ではなく本気で若者参画政策に取り組んでいることがわかり、示唆に富む内容だった。 <p>*経費について ・定期購読料 19,440 円/年</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・人口減少社会、少子化問題等に関する書籍の購入 1、人口減少社会の未来学 内田 樹（編集） 2、フランスはどう少子化を克服したか 高崎順子（著）
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	人口減少社会に向けて少子化対策は、国も地方も喫緊の課題とされているが、経済界や時の政府からの上から目線の議論が多く、なにかが違おうと違和感を感じていたところへ、この2冊の本は人口減少社会、少子化問題に新たな視点を与えてくれた。 1、さまざまな分野の専門家が、少子高齢化、人口減少社会について自論を展開している。明快な結論が述べられているわけではないが、多様な視点からこの問題を見るきっかけとなり、大いに知見を広げてもらった。 2、パリ郊外で二児を育てる著者が、フランスでの子育ての実情と生の声をレポートしたもの。ということで、フランスの少子化解決策が具体的書かれているわけではないが、手厚い支援策の根幹を貫く考え方には共感することが多く、参考になった。 *経費について ・人口減少社会の未来学 1,728 円 ・フランスはどう少子化を克服したか 799 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・日本が売られる 堤 未果（著）を購入
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>水道民営化法が（改正水道法）成立したものの、不安の声は高く、私自身ももっと水道民営化について知らなければいけないと思って購入した。「日本が売られる」という衝撃的なタイトルに抵抗があったが、読んでみればそうとしか言いようのない日本の状況が理解できた。</p> <p>・水が売られる（水道民営化）、タネが売られる（種子法廃止）、ミツバチの命が売られる（農薬規制緩和）、食の選択枝が売られる（遺伝子組み換え食品表示消滅）、農地が売られる（農地法改正）、医療が売られる（医療タダ乗り）、老後が売られる（介護の投資商品化）・・・、私の関心度の高いところからピックアップして読み進めが、この4倍にもものぼる問題点が取り上げられていて、その重い事態に衝撃を受けた。</p> <p>・いまどきのマスコミはなかなか報道しないような問題を、緻密な現場取材と膨大な資料をもとに解き明かしており、議員活動にもしっかりと役に立つものだ。</p> <p>*経費について ・日本が売られる 929 円</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	政策立案につなげるための議員調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<p>・議員の資質向上と政策立案能力の向上に資する書籍の購入</p> <p>1、 地方議員のための 役所を動かす質問のしかた 川本達志（著）</p> <p>2、 檻の中のライオン 椋 大樹（著）</p> <p>3、 日本型組織の病を考える 村木 厚子（著）</p>
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>1、「一般質問」は、執行部に対して議員が個人として自らが問題としている課題を問いかけ、解答を求めることができる機会である。著者は自治体の元副市長として、議員の様々な質問を見てきた経験から、効果的な質問をして役所を動かすノウハウを伝えてくれる。自分なりに「一般質問」の議論に必要なスキルを学んできたが、そこにもう一つ重要な観点を獲得することができた。</p> <p>2、立憲主義がわかる憲法の入門書として、いつも手元におきたい本である。</p> <p>3、「郵便不正事件」のえん罪で記憶に残る村木さんの著書で、もちろんその事件の顛末についての記述は興味深かったが、それ以上にどこの記述をとっても、自分の行動を顧みるきっかけになり、公務員や役所のあり方、議員としての自分自身のあり方についての考察を深めることに役立った。</p> <p>*経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方議員のための役所を動かす質問のしかた 2,484 円 ・檻の中のライオン 1,404 円 ・日本型組織の病を考える 907 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	ホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	随時（一か月に数回のペースで情報更新）
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林純子 http://junko.voicejapan.net/
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から多くの意見や相談が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。 主なものは、次の通り。 1、市内の太陽光発電施設の乱開発について、情報共有と対策に関する相談は相変わらず多かった。 2、中学校の制服制定の経過について、PTA と学校の対応に疑問を持つ保護者から相談。 3、香害に苦しむ方々からの問題提起があり、安曇野市の実情を調査するなどして学校からの注意喚起につなげた。 4、松枯れ予防の農薬空中散布について、健康被害と事後調査に関する相談。 5、生活保護や障害年金の相談、教育相談、生活相談や、セクハラ、パワハラ、モラハラ等の労働相談など。 *経費について ・ホームページの運営管理費 44,100 円のうち、21,400 円を広報広費とみなし政務活動費に充当。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	無所属議員 2 人による議員活動報告会	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員活動報告会を開催し、議員の活動を市民に広報し、広く市民の意見・提案を求めるため	
活動の概要	日時	平成 30 年 10 月 21 日 穂高会館にて開催
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例議会後に開催する計画で、年間 4 回開催した。 ・ 議員活動報告会を親しみやすいものとするため、『安曇野まちづくりトーク』と改称して開催した。 ・ 定例会の報告と市民との意見交換を行う。 ・ トピックとして注目の行政課題を取り上げ、広く市民の意見を汲み上げる場とする。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>*2018 年 10 月 21 日の「安曇野まちづくりトーク」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議員活動報告会を「安曇野まちづくりトーク」と改称して開催したことにより、また広報につとめた効果もあって、前の年よりも多くの参加をいただいた。 ・ 穂高プール存続や、それと新総合体育館の建設と関連付けての意見、また市役所の窓口対応の問題・課題について等々、活発な意見交換ができた。 ・ 安曇野市は本当の意味での地方自治が育っていない。もっと市民が関心を持ってもらうためにもいい機会だと思う、という評価をいただいた。 <p>*経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場費（穂高会館会議室使用料 1 回分）1,600 円

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。